

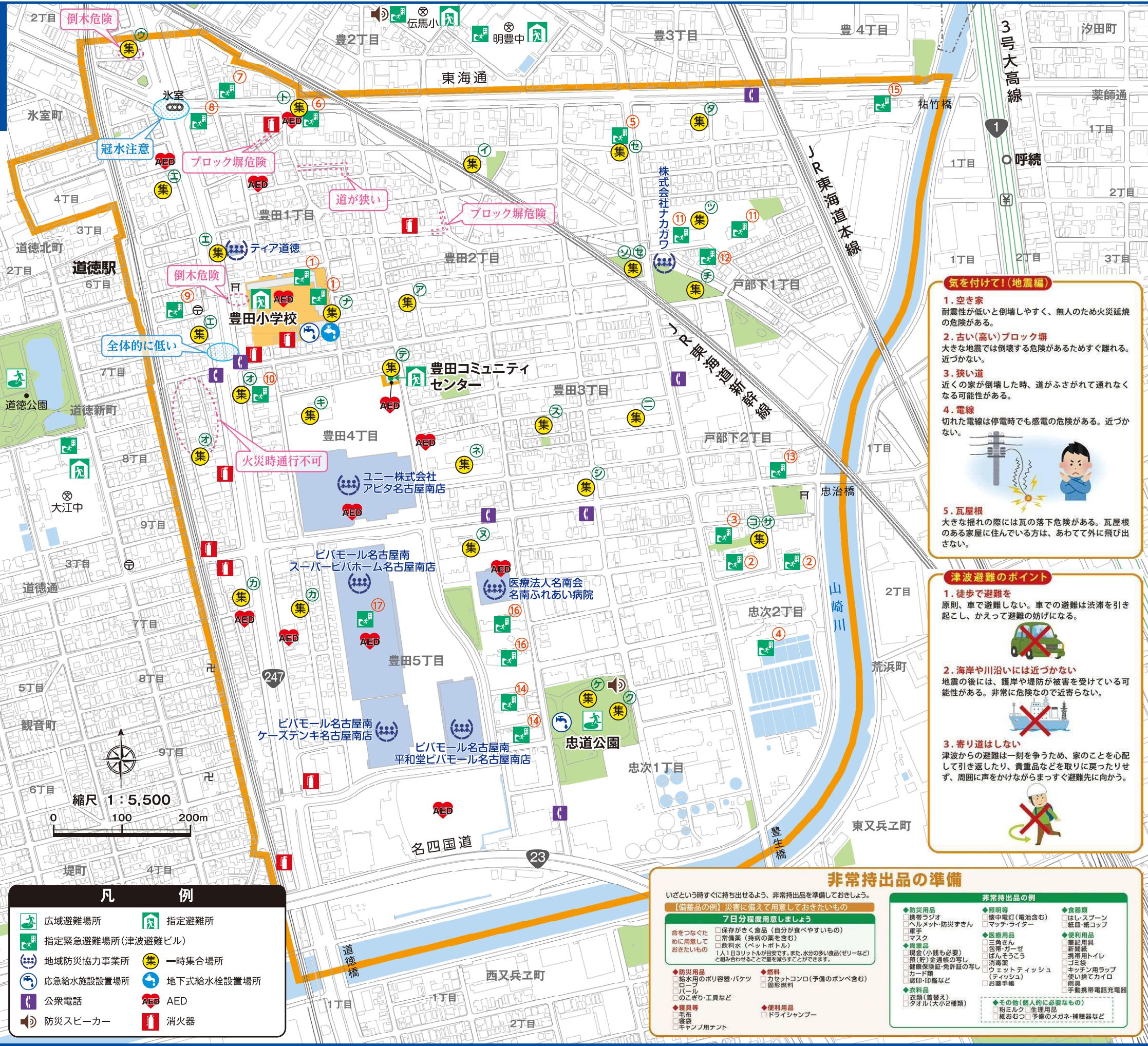
## 南区豊田学区

# 災害時避難行動マップ

この災害時避難行動マップは、大規模な地震や風水害が発生した場合を想定して、学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。  
この避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

集 一時集合場所	
No	町内会名 場所
ア	御替地東3 町内資源回収集積場所
イ	御替地東2 神明社 社務所前
ウ	氷室 若宮八幡社前
エ	本町1丁目 インペリアル雅前・ドコモショップ道德店前・ティア道德前
オ	本町5丁目 マルシェ小島前・ブランドール前
カ	本町9丁目 紫雲殿道德離宮前・知多信用金庫前
キ	西の割 豊田社宅 1階正面玄関ホール前
ク	忠道マンション 忠道公園 野球場
ケ	忠道公園住宅 忠道公園
コ	忠道町 新豊田荘 集会所
サ	忠次町 新豊田荘 集会所
シ	三新 眼鏡市場前
ス	豊代住宅 豊代住宅児童遊園地
セ	豊代町北 サンシャインミニ前・豊代児童遊園地
ソ	豊代町南 豊代児童遊園地
タ	戸部下一北 パチンコキングホール 東側駐車場前
チ	戸部下一南 戸部下公園
ツ	戸部県住 戸部下集会所
テ	御替地東4 豊田コミュニティセンター
ト	御替地西北 メディコート前
ナ	御替地西南 豊田小学校 東門前
ニ	バンペール・道德 バンペール道德 集会所
ヌ	ザサンスクエア ザサンスクエア エントランス
ネ	ザ・ザサンクロス ザ・ザサンクロス 西側エントランス

指定緊急避難場所(津波避難ビル)		
No	施設名	建物階数
①	豊田小学校(東・北校舎)	3階
②	新豊田荘1・2棟	7階
③	豊田荘	4階
④	上下水道局山崎水処理センター(管理棟)	3階
⑤	サンシャインミニ	7階
⑥	メディコート	4階
⑦	REARU HIMURO	10階
⑧	丸美ロイヤル道德	7階
⑨	フラット1	5階
⑩	マルシェ小島	4階
⑪	戸部下住宅1・2棟	7階
⑫	カーサ川並	5階
⑬	リストア	7階
⑭	忠道公園住宅1・2棟	10階・6階
⑮	ニューウチク	8階
⑯	忠道マンションA・B棟	14階・6階
⑰	スーパービバホーム名古屋南店	2階



## 豊田学区の行動要領(地震編)

各家庭で避難先を確認しよう！

### 災害リスクまとめ

- 南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6強の激しい揺れが予想されます。
- 学区の北部に古い家屋が密集しているところや、狭い道があります。建物が倒壊して道を塞いだり、火災が延焼し、強く熱風が吹き荒れるおそれがあります。
- 地震発生後、津波の危険があります。テレビやラジオなどで情報収集に努め『津波注意報』『津波警報』『大津波警報』に注意しましょう！地震発生後、約120分で津波浸水が開始し、学区の西部では浸水深最大3.0mとなると予想されます。
- 学区の東部・南部で液状化現象が起こる可能性が高い箇所があります。建物が傾いたり、路床に泥水が溢れ出し、通ることが出来なくなるおそれがあります。

適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

### 《豊田学区 大地震発生時の行動ルール》

- ①震度5強以上 の地震が発生した場合、豊田学区では住民の安否確認を行います。
- ②各家庭では、自宅にいる家族が無事であれば玄関や門扉にタオルをかけて「家族の無事」を知らせてください。自宅が安全であれば自宅にとどまり、自宅にいると危険であれば速やかに避難をしましょう。
- ③避難の際は、できる限り自宅の両隣の安否（タオル掲示の有無）を確認し、各町内の一時集合場所（裏面参照）に集まりましょう。
- ④安否確認の際、救助を必要とする人を見つけたら、周りに声を掛け元気な人が助けましょう。
- ⑤ラジオなどで情報収集に努め、『津波注意報』『津波警報』『大津波警報』が発表されたら、地震発生60分後には適切な『指定緊急避難場所（津波避難ビル）』へ避難しましょう。

### 豊田学区ではタオルを使った安否確認をします！

助けが必要な人をすばやく把握して救助するために、タオルで意思表示をお願いします。豊田学区ではタオルの掲示がない家庭を優先して安否確認を行います。大地震が起こったその時、自宅にいる人に救助の手が必要なれば、玄関や門扉の確認しやすい位置にタオルの掲示をお願いします。



タオルは「私は大丈夫です」の合図です

日頃から玄関近くにタオルの準備をしておきましょう！

## 大地震発生時の行動マニュアル

地震発生

2分

### ①地震だ！まずは身の安全（家の中）

とにかく自分の身を守る、落下物から身を守りましょう！

- ・机の下に入る
- ・クッション、雑誌などで頭を守る
- ・家具から離れる
- ・ガラス面から離れる

しっかり机の脚をおさえる！



### ②大揺れが収まつたら、火の始末

しっかり火の始末で火災阻止！

- ・台所やストーブなど火の始末をしましょう
- ・避難の際は、ブレーカー・ガスの元栓を切っておきましょう



揺れが収まつてから落ち着いて！

火が出たらすぐに初期消火！

- ・「火事だ！」と大声で叫び、隣近所に協力を求める
- ・消火の備えや消火訓練を怠らずに！



揺れが収まつたら出口の確保！

### ③我が家家の安全確認！

- ・家族の安全確保、確認
- ・災害情報、避難情報の入手
- ・ガラス片や転倒家具に注意
- ・避難時には避難先のメモを残す
- ・家にいる家族が無事であれば、玄関や門扉にタオルを掲示して避難



正しい情報の入手！

あわてて外に飛び出さない！

- ・むやみに外に出るのは危険です
- ・周囲の状況を良く確かめて、落ち着いて行動しましょう



戸を開けて出口の確保をする！

- ・マンションなどは地震の揺れでドアが歪み、閉じ込められることがあります

正しい情報で行動する！

- ・災害時はデマなどに惑わされやすくなります
- ・報道機関や区市町村、消防署、警察からの情報に注意しましょう
- ・携帯ラジオを準備しておきましょう



### ④一時集合場所（裏面参照）に集まって助け合い！

- ・倒壊家屋や転倒家具の下敷きになっている人を救出
- ・火災発生時の消火活動
- ・ケガ人の救護

あなたの町内の一時集合場所を書いておこう！



10分

半日

### ⑤避難後、数日間

2～3日は自分でしのぐ！

- ・地震発生後の数日間は水道・電気・ガス・電話などライフラインを始め食料の供給が途絶えます
- ・2～3日は自分でしのげるよう、生活必需品（裏面「非常持出品の準備」参照）を備えよう



日頃の準備が大切！